

鳳志会 HOUSHIKAI PRESS



懐かしき笑顔あふれる楽しい時

大阪府立吹田高等学校
鳳志会 総会

阪急吹田駅前にある、吹田市文化会館メイシアターで総会後に参加の皆さんで記念写真(平成25年6月8日撮影)

VOL.11 2014年5月1日発行

事務局 〒564-0004 吹田市原町4-24-14
吹田高校内 鳳志会事務局 TEL06-6387-6651
発行責任者 大阪府立吹田高等学校 FAX06-6387-6567
鳳志会会長 寺西重博

<http://www.osaka-c.ed.jp/suita/>

鳳志会プレス発刊挨拶.....	1
会長 寺西重博	
こんにちは先輩	2~5
新旧校長・前教頭からのメッセージ	6
恩師からの便り・近況	7
クラブ活動報告	8~10
吹高トピックス	11
同窓会だより	12・13
総会メッセージ	15
メッセージボード	16
プレゼントコーナー	19

今年も、会員の皆様方に鳳志会プレス11号をお届けすることになりました。さて、本年も2月28日に第62期生の卒業式が挙行され269名の卒業生が社会人、そして学生として母校を巣立っていかれました。同時に卒業生は鳳志会の新会員として迎える事になり、会員総数は23,199名となりました。



鳳志会会長 寺西重博

「吹田高校を元気に...」の試みは、「挨拶運動の実施」から始まり、昨年は「女子ソフトテニス部」が近畿大会と全国大会に出場、また、個人では「登山競技」で3年生の藤脇君が東京国体で2位に

入賞の活動報告を受けました。また、数年前から、進学を目指す生徒に補習講座として土曜講座を実施してまいりましたが、25年度から新入生を対象にした進学コースを新設したところ、2クラスになる希望者があり、少しずつではありますが、「吹田高校を元気に...」試みが前進していることを実感しております。

鳳志会プレスの挨拶

平成26年度

同窓会は「異業種交流」の場にもなります...色々な世界の先輩、後輩と良い出会いを!!

鳳志会の総会&懇親会のお知らせ

日時 / 平成26年6月7日(土) 午前11時~午後2時

年に一度の総会・懇親会は毎回、恩師の先生方からの楽しいお話や、ゲストのミニコンサートで盛り上がり、最後は校歌斉唱。まだ参加された事のない方は、ぜひ一度のぞいてみて下さい。同じ吹田高校の学び舎で青春を過ごしたご縁を大切に、世代をこえた良き出会いをお楽しみ下さい。飛び入り参加も大歓迎です。

場所 / 吹田市文化会館(メイシアター) レセプションホール
吹田市泉町2丁目29-1
(阪急千里線 吹田駅下車すぐ)
☎06-6380-2221

総会 / 午前11時~午前11時45分
懇親会 / 正午~午後2時
会費 / 5,000円(ただし、61・62期生は無料)

会長挨拶・校長先生や恩師挨拶
乾杯・食事と歓談
ミニライブ・抽選会
全員で校歌斉唱・お開き



7期生です同期生のみんな待ってるよ!

1期生~4期生です毎年楽しみにしています

バレー部OBです!部活の思い出話に花が咲きました

8期生です元気な顔が集まりました!

16期生&18期生、みんなでワイワイと賑やかです!

20期生です!吹高の仲間は最高ですね

10期生~17期生、吹高の思い出話で盛り上がりました!

9期生です今年はずいぶんもご参加ください

若い世代ももっと参加してね待ってるよ~

33期生~44期生です。家族で参加しました!

バレー部顧問の長谷先生と楽しい時間を過ごしました

「評議員」の皆様へ御願い

第1期卒業生から、毎年卒業生の中から「鳳志会」の幹事となる評議員が各クラス2名程度任命されています。本年も62期生で16名の評議員の皆さんが選任されました。本年も62期生で16名の評議員の皆さんが選任されました。本年も62期生で16名の評議員の皆さんが選任されました。本年も62期生で16名の評議員の皆さんが選任されました。

気軽に楽しく健康づくり

スเปックフィットネスクラブ

●スイミングプール●トレーニングジム●エアロビクススタジオ●スパ&サウナ

代表取締役 岡本 實(16期)

■営業時間/月~金 10:00~22:30 /土曜日 10:00~20:00 /祝祭日 10:00~19:00

■休業日/毎週日曜日・お盆・年末年始・その他(施設点検日等)

〒533-0004 大阪市東淀川区小松1丁目5番3号 阪急上新庄駅より徒歩3分

お問い合わせ ☎06-6326-5577

この街の未来をひらく

北おおさか信用金庫

会長 中 進
理事長 土手基史
相談役 寺西重博(6期)

〒567-8651 茨木市西駅前町9番32号
TEL.072-623-4981 FAX.072-622-1577
<http://www.kitaosaka-shinkin.co.jp>

スマホ版QR



2万3千名余りの吹田高校卒業生が実に様々な方面で活躍されておられます。今回も吹田高校の伝統を築いてこられた諸先輩の興味あふれる思い出話や、温かいメッセージを頂きました。

生涯、剣道を目指して

7期生 清野 昌俊(吹田市在住)

中学の担任の先生から「のびのびと自分を發揮できる所を選べ。私の推薦できるのは吹高だ」と言われ進学しました。

入学当初、剣道同好会に入会し、当時十数名で岡本新太郎先生を指導者に迎えてテニスコート横の空き地で運動靴を履いて稽古をしていました。二年後、先生や先輩の御尽力で部に昇格し、体育館の片隅で稽古が出来るようになりました。新入生も10名ほど入って部

も活性化し稽古の成果も上がり、吹田市剣道連盟の大会で優勝者も出るようになりました。放送部からインタビューがあり「あなたは将来も剣道をされますか?」との問い掛けに、即座に「一生、続けます!生涯、剣道を目指します!」と答えました。

大学時代は、大学近くの講談社の音羽道場で、朝7時から朝稽古、夜は6時から9時まで稽古。その後は先生・先輩の剣談に加わり11時頃に帰宅の毎日でした。音羽道場には昭和の剣聖持田盛二範士十段、中野八十二範士、佐藤卯吉範士など高名な先生方が稽古にお見えでした。稽古が辛くて休もうか辞めようかと何度思ったことでしょうか。

そんな時、「継続は力なり」と元氣付けられ目標を目指し



り、少年男子の部で大阪府の代表として参加されました。2012年の岐阜国体の彼の成績を風志志アレスで知り、東京では是非観戦しようと思っていたところ、リードクライミング競技決勝でそれが実現しました。結果、リードクライミングで4位、ボルダリング2位と言う輝かしい成績をおさめられました。全国、47都道府県参加の中で

この成績は見事と言わなければならない。業界の色々なところで、このスポーツ・クライミングを取り上げて貰える様になりました。その認知度が上がってきたと実感します。まだまだマイナーなスポーツですが、国体という晴れ舞台で優秀な成績を上げられた母校の後輩の雄姿を目の当たりにし、誇らしい気持ちと感動を味わう事が出来る

野宿。翌日起きてみると幕地の隣で寝ていました。三日目は鳥を縦断して明石に至り帰宅しましたが二度と自転車での旅はするまいと思いました。

2年時に本多先生から「生徒会活動をする者がいないから、やらないか?」と言われて、東畑・松本会長の二代の書記を務めました。在任中に本校が火事に遭い生徒会として早期再建に努力したことや学年章を制定したことなどが思い出されます。学年章はラグビーボール枠にSの字図案で青赤・緑の三色で学年を区別しました。3年時の担任は藤井俊介先生で私の生き方や進路を決めていただいた方です。「お前は先々、大阪から離れることは無い

最後に母校には現在、剣道部がありません。中学校で武道正課となりましたので、剣道部復活を望みます。

- 吹田高校卒業
- 拓殖大学卒業
- 株式会社藤倉商店入社
- 藤倉商店 代表取締役
- 剣道教士
- 剣道6段

50年の時を経て

12期生 永澤 駿一(東京都分寺市在住)

オンライン・イェスタデイと言う言葉がありますが、高校卒業後、今年で丁度50年経ちました。まるで昨日の様な気にもなりません。高校

での思い出としては、好きな英語の授業、クラブ活動としてのE.S.Sが印象に残っています。特に二年生の担任で英語の先生だった三

宅先生には沢山の影響を受けました。授業もユニークで、高校時代に教えてもらったクリスマスソングや映画、アラモの主題歌はいまでも口をつけて出てくる時があります。

大学卒業後も好きな英語を活かせる仕事として、今の会社に入り、こちらも

こんにちは 先輩

45年の歳月が流れました。色々な商品を扱い、多くの国に行き、沢山の人たちと会い、様々な経験をしてみました。1980年イラクバグダッド滞在中にはイラン・イラク戦争を体験、香港とオランダで10年間の海外駐在も経験をしました。オランダ駐在時、1987年にドイツ・ミュンヘンのISPOと言うスポーツの展示会に行き、そこでなげなく収集したクライミングに使うホルドのリーフレットが、弊社のクライミングとの出会いでした。今では商売のひとつの大きな柱となり、特に国体では、ここ数年弊社が壁を作ってきました。

この商売が50年後輩との「吹田高校つながり」を実現させてくれたちよっとした偶然を、この紙面をお



高2の修学旅行の写真。



借りして書かせてもらいます。2013年の東京国体は38の競技があり、そのうち人工の壁を使つての山岳競技が10/4、6の間、東京の東久留米市で行われました。高さ15メートルの人工の壁をロープを使つて登る、リードクライミングと高さ5メートルの人工壁を自力だけで登るボルダリングの二つの種目で競われました。吹田高校の藤脇裕二君(※P.11参照)が市立汎愛高校の選手とペアにな

り、少年男子の部で大阪府の代表として参加されました。2012年の岐阜国体の彼の成績を風志志アレスで知り、東京では是非観戦しようと思っていたところ、リードクライミング競技決勝でそれが実現しました。結果、リードクライミングで4位、ボルダリング2位と言う輝かしい成績をおさめられました。全国、47都道府県参加の中で

この成績は見事と言わなければならない。業界の色々なところで、このスポーツ・クライミングを取り上げて貰える様になりました。その認知度が上がってきたと実感します。まだまだマイナーなスポーツですが、国体という晴れ舞台で優秀な成績を上げられた母校の後輩の雄姿を目の当たりにし、誇らしい気持ちと感動を味わう事が出来る

ました。その時の誇らしい気持ちも少しでもお伝えできたらと思います、この小文を書かせてもらいました。

- 吹田高校卒業
- 早稲田大学商学部卒業
- 東商(株)入社
- 分社後、東商アソシエイト(株)代表取締役就任
- 社長退任
- 取締役相談役就任

教師の熱意と指導法受け継ぐ

20期生 太田 明弘(吹田市在住)

当時、有名私立高校を志望していた私にとって、受験を失敗し、吹田高校に進学することになったのは、正直いつて不本意であった。どんな学校なのかも全く分からず、入学式に向かう足取りがとて重かったのを覚えてる。

だが入学してすぐに自分に合う学校だと感じた。校風はとにかく自由で、服装規定も緩く、教師とも授業の枠内にとどまらない交

流ができた。授業で読んだ小説「伊豆の踊子」に出てくる「ほうばの高げた」とはいかなるものかとクラスで話題になり、私は早速手に入れた高げたで1週間登校した。大いに笑われこそすれ、注意したり怒った教師は一人もいなかった。その高げたをもらった古典の大垣朝先生



修学旅行の九州で。

は、特にお世話になった教師の一人だ。1年生の夏休み、大垣先生の自宅の6畳間に1ヵ月下宿し、同級生や他の先生を交えて政治や社会情勢について車座で議論した。受験の詰め込み勉強に慣れていた私には刺激的な日々だった。紹介されて読んだ「蟹工船」の読書感想文で校内表彰を受けた。後日、

~ 吹田市内ほか関西・関東に207教室 / 塾生総数25,000名 ~

小・中・高、大学受験までの責任指導

点数アップと大学受験に強い

開成教育セミナー エール進学教室

個別指導学院フリーステップ

株式会社成学社 代表取締役社長 太田明弘 (20期)

〒530-0015 大阪市北区中崎西3-1-2 開成梅田ビル
TEL. 06-6373-1529 FAX.06-6373-1518
http://www.kaisei-group.co.jp

株式会社 成学社
東証1部上場
証券コード2179

父が私の下宿代をもって訪問したところ「そんなお金を受け取るわけにいかない」と減多に見せないけんまくで怒られたそうだ。

2年生の冬、同学年の女子と梅田のOS劇場で、当時人気だった映画「クリスマスキャロル」を見に行き、鑑賞後すぐに彼女と別れ、書店に飛び込み原書を買った。英語に自信のなかった私を突き動かすほど、守銭奴的思想をもつ主人公がなぜ改心したのか知りたかった。辞書を引きながら、わら半紙に写した英文の下に単語の意味を書いていく方式を考え、英語教師の添



「全国塾長列伝」出版記念パーティーにて文部科学大臣 下村博文氏と撮影

削も受けつつ机に向かい、4カ月かけて読破した。おかげで私の英語力は飛躍的に伸び、学校でトップの成績になった。熱意のある先生の公私を問わない指導のありがたみと、「学力の向上する時期に遅いという言葉はない」という私の教育

経 歴	
昭和47年 3月	●吹田高校卒業
昭和51年 3月	●立命館大学 経済学部卒業
昭和62年 1月	●株式会社成学社を設立、代表取締役就任
平成20年 8月	●ジャスダック証券取引所に株式上場
平成21年12月	●株式会社個夢 取締役就任
平成22年11月	●学校法人此花学院 大阪信星学園高等学校 理事長就任
平成23年 8月	●株式会社アプリス 取締役就任

理念はこの時に育まれた。英語の書き写しに使ったわら半紙はその後、自塾のプリントとして確立し、数多くの学生の英語学習を支えている。
※当原稿は日本経済新聞で平成25年8月12日に掲載された「菓立ちの教室」より転載

出会いが人を作る

24期生 孫田 隆行(茨木市在住)

早いもので吹高を卒業して38年、気がつけばもう56歳。高校時代はテニス部に所属し、今もOB会の事務局長をやっています。51歳で中小企業の社長を任され、最近若手の人材育成について色々と考えさせられ

る事が増えてきました。私は茨木の田舎生まれで、3世代10人家族の3兄妹の長男として育てられました。父は公務員で祖父・父共に厳しく、とても封建的な家庭であった事を鮮明に覚えています。

テニスとの出会いは、クラスの子に誘われるままに高1の冬に入部し、河合先生と出会い、先輩にはよく虐められました(先輩ごめんさい)。そして、今も現役で大好きなテニスも続けています。大学時代に高校へ指導に行く



た。動物は外部から攻撃されると肉体的にも精神的にも抗体が身を守り、耐性

経 歴	
昭和51年	●吹田高校卒業
昭和56年	●大阪経済大学卒業
同年	●ホンダ運送株式会社入社
同年	●株インターロジサービスに転籍(旧社名株インターチェンジ茨木倉庫)
平成 4年	●宇都宮営業所に転勤
平成11年	●大阪本社勤務に戻る
平成12年	●執行役員に就任
平成16年	●取締役に就任
平成21年	●代表取締役社長に就任し、現在に至る

を作ります。故に幼少期から多種多様な苦難や万物との出会いをさせる事により、成人する頃には耐性や思いやりを備え、社会への適合性を向上させると考えます。私達は親として責任を以って社会に子・孫を送り出さなければなりません。全ては、躰であり環境です。これまで出会って来た人・物・事象等、万物が人間力を確実にアップさせます。
私も微力ながら、吹高卒業生を採用し続けていますが、まだ7名です。まだまだ定着率も低いですが、OBとして後輩達に、今私に出来る事をやっています。と思っております。

私の野球人生

28期生 原田 要(さいたま市在住)

私は昭和55年度卒業28期生の原田 要です。高校時代は、毎日野球部の練習で遅くまでグラウンドを走り回っていたことを思い出します。公立高校の割には上下関係が厳しく、天野先生、永田部長の指導の下、人格形成の元を作ったと思います。

しい思い出をつくることもできました。私はその後、大学で野球を続けることができ、幸運にもプロ野球の世界へ入ることができました。しかし現実には厳しくプロでは4年間で選手生活を終えることになりました。私のポジションはキャッチャーでした。ヤクルトスワローズに入団した時の二軍バツテリコーチがもうお亡くなりになりましたが根



来広光さんでした。国鉄スワローズ時代の金田正一さんとバツテリを組んでいた人です。この根来コーチが毎日のように言っていたことがあります。キャッチャーとしての心構えとして「目配り、気配り、思いやり、この言葉を常に頭に叩き込んでおけ！」でした。後にこの言葉は野球だけではな

く、全てにおいて、私の考え方の基礎となりました。いまま思えばその当時は自分のことしか考えず、周りが見えていなかったのだと思えます。第二の人生ではないですが、引退後現在に至るまでヤクルト球団でチームと共に戦ってこられたことは、この教えのお陰だと思っております。

しながら現在に至っております。話は変わりますが、吹田高校野球部での思い出は、下級生の練習で声が出ていないとか、態度が悪いとか、一人ずつ部室の中へ呼ばれ、先輩からバットで尻を叩かれたことは非常に懐かしく思い出されます。また先輩から隠れて水を飲んだこと、電車に乗って練習試合に行ったことなど楽しい思い出が今も頭の中に浮かびます。最後に在校生のみ

経 歴	
昭和55年	●吹田高校卒業
昭和59年	●大阪経済大学卒業
	●ヤクルトスワローズ入団
昭和63年	●株式会社ヤクルト球団入社
平成26年	●現在はチーム運営部に所属



吹田高校野球部時代の写真

鳳志会 追悼Message



鳳志会 第13代会長(平成15年～平成23年)
かみ むら
上村 和輝さんを偲んで

前会長の上村和輝氏(6期生)が永眠されました。昨年12月14日未明のことです。73歳10カ月の人生でした。2年後輩の私は吹高時代の1年生から最期の日までの56年間を身近で共に歩ませてもらった私にとっては兄貴以上の存在でした。

上村前会長が鳳志会の活動に関わるきっかけは吹田高校50周年記念行事(2000年)でした。当時は吹田市体育協会の会長職に就任直後で多忙な日々でしたが翌年に吹高協議会委員となって吹高に対する母校愛が益々と強烈に燃えてきたようでした。そして平成15年(2003年)の総会で、白岩会長(当時)からバトンを受け継ぎ、第13代会長に就いた時、先ず一番に思われたことは鳳志会の活動をできるだけ多くの皆様にお知らせすることでした。当時の会員の皆様は会の活動の実態を知ることなく、吹高に関してもあまり芳しくない風評に無関心を装い、母校とも無縁の方々が多かったようです。そんな状況を解消するために、上村会長は卒業生と母校吹田高校を結ぶコミュニケーションツールとしての会報の発行を提案したのです。こうして当時の関係者の努力と組織力を結集して、この同窓会会報「鳳志会プレス」が誕生したのです。

第1号は平成16年(2004年)5月1日付で、12,800余名の方々へ発送されました。多くの方々から吹高の現況や恩師の便り、先輩や友人の寄稿に感激して、温かい激励や感謝の便りが続々と届きました。しかし同時に292名分が宛先不明で返送となりました。この方々にもどうしても届けたい。会報の発送、母校の情報伝達、また同期生の学級・学年同窓会の開催等のためには名簿の整理・改訂がどうしても必要だと思われました。前年に「個人情報保護法」が施行され逆風の中での会員名簿の改訂版"2006"を発行することができたのも、このような上村会長の強固な意志によるものでした(因みに現在、吹高には同様の卒業生名簿は存在していません)。これらの上村前会長が遺した吹高と鳳志会に対する愛情や情熱は大勢の鳳志会同胞や吹高生また学校関係者の皆様に深く浸透して未永く吹高伝統の礎となるものと確信しています。

上村先輩の足跡をたどりながら、その業績と熱い想いに改めて感謝し、先輩の遺志である「永遠の母校・吹高」の実現のために力強く活動を続けてまいります。どうぞご安心ください。

8期生 神田賢一

空調設備設計・施工
エヌケイプラン
代表 中内 秀男 (16期)
〒567-0810 茨木市宮元町1-10 TEL/FAX 072-622-1972
E-mail hideo-na@hon.zaq.ne.jp

コーケン
株式会社 光研
代表取締役 牧野 輝久 (21期)
(生き活きとした暮らしをめざして)
＜本社＞〒561-0881 中樫塚3-2-32 光研ビル TEL.06-6858-1361 FAX.06-6858-1365
＜庄本店＞〒561-0835 庄本町2-7-40 TEL.06-6334-1361 FAX.06-6334-1381
□介護事業部(福祉用具販売・レンタル)
□建築事業部(新築・リフォーム・バリアフリー住宅改修)
＜服部店＞〒561-0859 服部豊町1-8-12 TEL.06-6868-1361 FAX.06-6868-1371
□プレジール豊中
□居宅介護支援事業部(ケアプランセンター コーケン)
□訪問介護事業部(ヘルパーステーション コーケン)

近くに孫達がいて色々話に来てくれてパワーをもらいましたが大きくなってだんだん来なくなり今日此の頃は家内と二人で四方山話をする事が多くなりました。つい最近までは皆で休み中は旅行にいったりして賑やかでしたが大きくなると、そうもいなくなりました。宝塚に弟がおり、彼が城崎温泉にクルーザーを泊めていて夏になると日本海に乗りにいってました。私も弟に誘われるまま喜んで乗せてもらっていました。クルーザーで日本海の珍しい港々に立ち寄った後は、温泉に入って疲れを癒して帰るのが楽しみでした。ま

1 修学旅行に付き添う。42期修学旅行は生徒委員会メンバーの大活躍で宿の行事も盛り上がりましたね。昨日の様です。古希の歳です。子ども科



昭和58年～平成5年
理科 ※写真後ろが吉田先生

1 修学旅行に付き添う。42期修学旅行は生徒委員会メンバーの大活躍で宿の行事も盛り上がりましたね。昨日の様です。古希の歳です。子ども科

吹田高校に16年間勤務し、この間、多くの生徒たちや同僚の先生方と貴重な時間を共有し、様々な思い出をいただきました。心より感謝しております。現在は北千里高校に勤務しております。北千里高校には吹田高校におられた先



保健体育科
平成8年～平成24年

吹田高校に16年間勤務し、この間、多くの生徒たちや同僚の先生方と貴重な時間を共有し、様々な思い出をいただきました。心より感謝しております。現在は北千里高校に勤務しております。北千里高校には吹田高校におられた先

■本年度の着任・離任

着任 (平成26年4月1日付)			
職名	氏名	教科	前任校等
校長	浅田 明子		刀根山支援高
教頭	手島 肇		本校首席
首席	磯原 健志	理科	本校教諭
教諭	田内 麻希子	国語	生野高
教諭	高原 由紀子	国語	成美高
教諭	廣瀬 俊之	国語	新探(本校期付講師)
教諭(再任用)	藤森 正義	社会	本校教諭

恩師からの近況

恩師の近況問合せを受け、先生方をお願いしましたところ、こんなにお元気な便りを頂戴しました。

※このコーナーでは吹田高校時代の懐かしい先生方の消息を知りたいという多くの希望により、順次掲載させていただきます。消息を知りたい先生のリクエストをお待ちしています。



社会科
昭和27年～53年

吹田高校を離れて29年になります。在職時代に受け持ったみなさんも40代後半を迎えているということですね。私は、吹田高校から山田高校(吹田市)、福井高校(茨木市)を経て、現在は阪南高校(大阪府市住吉区)というところに勤めています。振り返ってみると、吹高時代の6年間がとても懐かしく、良い思い出として残っています。吹田高校はいい学校です。吹高の卒業生であることを誇りに、しっかり生き抜いていきたいと思います。

吹田高校を去る離任式で担任クラスの生徒や女子パレ一部員の泣き顔を見てもう泣きし、スピーチでできなかったことが吹田高校での思い出のすべてを凝縮したものだとも今でも思っています。



国語科(現代文、古典)
昭和59年～平成4年

現在、芥川高校の首席兼生活指導主事として「より良い学校」目指し努力しています。吹田高校では多くの時間を部活動指導に費やしました。男女同時に顧問を引き受けた時期もありましたが、後半は女子に専念し、がんばりました。OBやOGの方々と交流を持ち、鳳志会の上村前会長や寺西会長にも大変お世話になりました。

52期生、54期生、59期生の担任をしました。卒業生が母校に来て、「山口先生いる?」と言って訪ねて来てくれて、懐かしい話が今となってはできないことが少しさみしく思います。生徒たちとの思い出はいくつもありませんが、授業やクラスその他の場面で何か怒ってばかりの印象が強いのです。それでも、3回の卒業式ではみんな笑顔で最後を迎えることができたことを今は喜ばしく思っています。平成25年度に転勤した高槻北高校で35期生の卒業生を送り出しました。吹田高校とは違いますが今の学校でも卒業生が訪ねて来てくれて、懐かしい話ができると思っています。



保健体育科
平成11年～22年

離任 (平成26年3月31日付)			
職名	氏名	教科	転出先
校長	村田 徹		高津高
教頭	大家 秀夫		退職、薫英女学院
教諭(再任用)	中村 一郎	国語	退職、四条堰高
教諭	上田 文夫	社会	退職
教諭	大枝 聖也	保健	茨木工科高
教諭	池田 延孝	保健	東淀川高

Massege for Houshikai Press



From 新校長
着任のご挨拶

新校長 浅田 明子 先生(平成26年4月～)

この度、4月1日より吹田高等学校第19代校長に着任いたしました、浅田明子でございます。

私は昨年度まで、豊中市にあります府立刀根山支援学校校長として、病気療養中の子ども達の教育に携わってまいりました。それ以前は、大阪府教育センター学校経営研究室室長として勤務しておりましたので、久しぶりの高等学校現場での仕事となります。

この伝統ある吹田高等学校に着任いたしまして、校庭の木々や中庭のしづらえ、校舎の施設等さまざまなところに、六十余年に及ぶこれまでの歴史に思いを至らすとともに、鳳志会の皆様の母校に寄せられる熱いお気持ちを感じ取ることができました。あらためて、「伝統と歴史ある吹田高等学校」を実感し、身も心も引き締まる思いでございます。

吹高は、これまでの歴史を財産としつつ、また新たな取り組みを進めてまいります。三年目を迎える「子ども未来専門コース」、四年制大学進学を明確に見据えた「進学クラス」の設置等々、「人間力」を育み、「吹高生」としての誇りを育む学校として、教職員一同、心と志を合わせ全員で取り組んでまいります。

最後になりますが、鳳志会の皆様には、今後とも、母校「吹高」のため温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。着任のご挨拶とさせていただきます。



From 前校長
3年間、ありがとうございました

前校長 村田 徹 先生(平成23年4月～26年3月)

この度の人事異動で、吹田高校を離れることとなりました。この間、鳳志会の皆様には一方ならぬお世話になり、本当にありがとうございました。着任以来、常に鳳志会の皆様の母校・吹高に対する温かいご支援をいただきました。

毎年お招きいただいた総会では、多くの卒業生の皆様から激励の言葉をいただき、心の支えとなりました。また、その総会で声をかけていただき、20期生の皆さんの同窓会にも参加させていただきました。吹高の一員として受け入れていただいたように感じ、吹高OBの懐の深さとやさしさを実感したものでした。

我田引水ではございますが、この3年間は、教職員の意識・意欲も高まり、伝統復活に向けた基盤づくりを少しは進めさせていただけたかと喜んでいます。

また、それにつれて、学校に対する評価も、少しずつではありますが向上していることが肌で感じられるようになってきました。生徒たちの基本的な生活・学習習慣につきましても、大きく改善されていますし、本校を志望してくれる中学生の学力も順調に上昇しています。

もちろん、私自身の力不足により、不十分など、心残りも多々ありますが、確実に成長を続けてくださっている「自慢の教師集団」が、浅田新校長先生とともに、この間の好循環をさらにワンランクアップさせ、吹高の上昇機運を確固たるものとすべく、教職員一同、力を合わせて生徒指導にあたってくださるものと、心から期待しています。

そして、そのためには、鳳志会の皆様からの継続的なご支援が不可欠です。今後も、何かとご無理をお願いするものと存じますが、引き続き、温かいご支援をよろしくご願ひし、最後のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。



From 前教頭
胸を張って「吹高出身やねん」と言える学校に

前教頭 大家 秀夫 先生(平成21年4月～26年3月)

今から3年前、寺西会長が学校に就任の挨拶に来られました。その中で出た話です。

「卒業生の中に、「吹高出身とよ言わん、恥づかしくてよ言わん」と言っている人が居る。これは何とかせなあかん」

私は、寺西会長からこの話を聞いた時、吹高の卒業生が自分の出身校を名乗ることができない——何という思いをさせていたのかと胸が張り裂ける思いでした。何とかしなければならない、何としてでも、胸を張って「私、吹高やねん」と言える学校にしなければならないと深く思いました。

5年前に私が吹高に来た時は確かにひどい状態でした。年間の遅刻が1万件を超える、茶髪の生徒がごろごろいる、生徒が授業を抜出して見回りの先生がそれを追いかける、年間の懲戒件数が百件を超える、授業中は落着きがなく私語や立ち歩きが生徒がいる、——そんな状態でした。このままの状態だったら学校が駄目になる、何とかしなければならない、との思いが教員間にも徐々に広がっていきました。

平成22年の二学期から頭髪帰宅指導を始め、3年間で茶髪は0になりました。平成23年の第一学年から遅刻居残り指導(略称「1000字の書写」)を始め、その成果を基に平成24年度から遅刻居残り指導を全学年に導入し、学校全体の遅刻数は前年比3分の2減となりました。また、クラブ員を中心に校長・教頭に交じって、朝の挨拶運動が平成23年の2学期から始まりました。クラブ活動も、近畿大会に複数のク

ラブが出場するようになり、平成25年には全国大会に出場するクラブや個人がいました。こうして生徒指導や部活動で成果を上げ、学校全体が落ち着きを取り戻してきました。

平成25年度入試から前期・後期の二回試験となりましたが、これに合わせて関関同立を目指す進学クラスを創設しました。最大の特徴は、希望者で単独の進学クラスを作り、進学クラスの生徒全員に土曜講習を課すことです。平成25年は進学クラス87名2クラスで出発し、23回の土曜講習(一部外部講師による英語講習(有料))、3回の外部模擬試験、放課後の希望講習、夏休み中の夏期講習を実施し、徐々に進学校並の体制ができてきました。平成27年度には進学クラスの生徒がいよいよ大学を受験します。我々の掲げた目標は「関関同立・産近甲龍50名」です。これに向って現在、邁進しています。

この春、卒業した生徒が言いました。「吹高は年々よくなっていると思うねん。十年後はもっとよくなっていると思う。そうしたら、『私、吹高出身やねん』と周りの子に自慢するねん」。そう、吹高は確実によくなっています。私は、この三月で定年を迎えました。道半ばで吹高を去ることになり、心残りはありますが、今後も吹高の教員が心を合わせ、卒業生が胸を張って「吹高出身やねん」と言える学校に発展させてくれることを強く願っています。それが寺西会長はじめ鳳志会の皆様の思いに応えることなのですから。

一年間のクラブ活動報告

がんばれ吹高校生！ 鳳志会は応援しています

高校時代の3年間は生涯で最も人間的に成長する時期。特にクラブ活動、サークル活動で結ばれる友達、先輩との交流が、それぞれの人格形成、成長に大きな影響を与えていると思います。2万人を越す吹田高校卒業生が母校の後輩の活動を注目し、応援しています。

※記事内容は平成26年3月現在のものです

★硬式野球部★

【主な戦績】

- ◆平成25年度春季大阪大会
 - 一回戦 VS箕面東高校 1-8 ●
 - 二回戦 VS東淀川高校 4-2 ○
 - 三回戦 VS大阪産業学院附属高校 0-4 ●
- ◆平成25秋季大阪大会
 - 一回戦 VS泉島取高校 7-0 ○
 - 二回戦 VS八尾翠翔高校 5-11 ●

現在硬式野球部は1年生1名、2年生10名(内マネージャー2名)、合計11名で活動しています。今年度も「全力疾走・最大発声」最後の3%までやり抜く」という野球部のスローガンを毎日の練習から実践し、人数の少なさを感ぜさせない活動ができています。昨年は4年ぶりの選手権大阪大会の勝利をあげることができました。今年はその先輩たちの記録を越えて何度も球場で校歌が歌えるよう、春季大阪大会、選手権大阪大会ともに全力を尽くして戦い抜きますので、今後ともご声援のほどよろしくお願ひいたします。

(顧問 大枝聖也)



★サッカー部★

【平成25年度の活動報告】

- ◆高校サッカー選手権大会大阪予選
 - 一回戦 vs 大正高校 0-1 負け

子が公立大会・公立インドア大会でベスト8。1月の吹田インドア大会一般の部で高校生として久しぶりの準優勝。女子は北摂大会個人戦で準優勝、茨木インドア一般の部で3位など、5年連続近畿大会出場が期待されます。来年度は新入部員とともに62期生の先輩方を追い越せるよう頑張りたいと思います。

(顧問 作間秀樹)

★陸上競技部★

部員数 3年生2名、2年生4名、1年生11名

2回戦 ●吹田62-67刀根山豊中大会(10月)

予選フック4位
4位フック2位
北地区公立校大会10/11月
予選フックのみ出場
新人戦北地区予選(1月)

一回戦 ●吹田48-56追手門学院
部員数 1年生5名、3年生7名
新入生が入って来なければ、女子バスケ部は存続の危機でしたが1年生が6名入部をしてくれ部員13名でスタートしました。インターハイ予選では惜しくも中央大会までもう少しというところで敗退をしまし、3年生は夏の総体で引退しました。

夏以降は新チームとなり、1年生5名と少人数ですが1つでも多く勝てるように日々練習に励んでいます。技術も精神力、チーム力はまだまだですが、3年生が引退をしたらは少しずつですが成長しています。

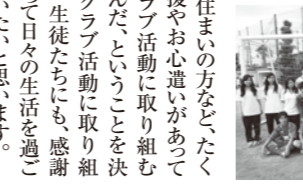
来年度は新入生を迎え、目標に向かって頑張っていきますので応援のほどよろしくお願ひ致します。

(顧問 中岡由香里)

★ダンス部★

今年度の2年生でダンス部も8代目。部員も3学年で50名となり、校内で一番部員数の多いクラブになりました。これだけの人数になると練習場所を確保するのも一苦労でした。昨年度に比べ活動の幅はさほど変化はありませんが、クラブを自主的に運営していくという点においては成長を感じています。ダンスの作品を完成させるために必要な選曲、曲編集、振付、構成の考案、振付練習など、全ての段階において自分達で作られていける力がついてきました。私が赴任した6年前と比べますと、非常に大きな成長です。

先日、62期生の卒業式があり、7代目の部員が卒業していききました。そのとき、部員の多くが述べていた言葉が印象的でした。



★バドミントン部★

【H25年度の主な報告】

- 大阪大会(春) 男子団体ベスト8
- 北摂大会 男子団体 優勝
- 女子団体 ベスト6
- 北摂大会 男子 ダブルス1部 第3位
- シングルス1部 優勝

今年度、3年生の引退後は男子が3人になり、団体戦への出場ができない状況でしたが、よく頑張ってくれました。今年度は、ケガが多く、なかなか調子の出ない者もいましたが来年度入学してくる新1年生が多数入部してくれることに期待し、キャプテンを中心に向上心を持ったクラブの雰囲気を作っていくて欲しいと思います。

【H26年度の目標】

自ら考え、自覚を持った行動をする。それぞれの目標に向けて最大限の努力をする。

部員数

【男子】3年生1名、2年生2名
【女子】3年生5名、2年生3名

(顧問 門野正太)

★卓球部★

4月当初は、3年13名、2年2名でスタートしました。3年生が卒業し、部員数がぐんと減ってしまいましたが、他校との合同練習や練習試合をする機会を増やし、練習に励んでいます。時期は部員が2名に減ってしまった時もありましたが、現在は、2年1名、1年3名で頑張っています。

【主な大会成績】

- 5月 大阪高等学校卓球選手権大会出場
- 6月 吹田市春季市長杯卓球大会出場
- 8月 大阪高等学校新人卓球大会出場
- 9月 吹田市秋季連盟杯争奪新進卓球大会出場
- 9月 吹田市連盟杯争奪新進卓球大会出場
- 12月 大阪国際招待卓球選手権大会大阪府予選会出場
- 12月 東京卓球選手権大会大阪府予選会出場
- 1月 全国高等学校選抜卓球大会大阪府予選会出場

(顧問 井田愛結美)

★空手道部★

【主な活動報告】

- ◆平成25年度の主な活動報告
- ◆平成25年度 大阪府公立高校空手道大会 出場
- ◆平成25年度 大阪府高等学校空手道選手権大会 出場
- ◆平成25年度 大阪高等学校総合体育大会 空手道競技 出場
- ◆平成25年度 大阪府高等学校空手道新人大会 出場

現在、部員数は3年生2名、2年生1名と非常に少ない部員数ですが、3年生2名が昨年度の昇段審査に合格し、「有段者」揃いとなりました。今年度は、日々の鍛錬の成果を十二分に発揮し、結果の残せる一年にしたいと意気込んでいる部員達です。

少しづつではありますが、「心・技・体」の成長の感じられる彼らなら、何かやってくれそうな期待感でいっぱいです。今後の活動報告にご期待下さい。

(顧問 磯原健志)

★男子硬式テニス部★

【主な戦績】

- ◆春季大会団体戦
 - 1回戦：対市岡 0-1-1
 - 2回戦：対茨木工科 0-1-2
- ◆秋季団体戦
 - 1回戦：対緑風冠 0-3-2
 - 2回戦：対茨木 0-0-5
- ◆公立団体戦
 - 1回戦：不戦勝
 - 2回戦：対規の木 0-0-5

現在部員は2年生9人、1年生3人の計12名で活動しています。専門の指導者が今年も不在なため、自分たちで練習メニューを組み立て、また先輩の助言も得て試行錯誤しながら練習を導入しています。2学期からは朝練を導入して練習時間を増やしましたが、大会では肝心なところでミスが出てしまい、地区予選の決勝にも進むことができませんでした。今年度は練習のマンネリ化を無くすため練習試合も組んで他校との交流も図りました。今後の目標はやはり本

★ソフトテニス部★

今年度は3年生5人の圧倒的な力で大阪府の大会で勝ちまくりました。主な成績としては、初の全国大会出場、4年連続近畿大会出場でした。特に春季女子個人戦ではベスト8まで他を全く寄せつけず圧勝で全国の切符をつかむことができました。団体戦におきましても近畿大会出場までは接戦もなく圧勝でした。

【大阪府での主な試合結果】

- ◆春季団体戦 ベスト12
- 2回戦 対 阪南大学高校 3-0-0 (4-0, 4-2, 4-0)
- 3回戦 対 薫英女学院 1-1-2 (4-2, 0-4, 1-4)
- 近畿大会出場決定戦 対 城南学園 2-0 (4-0, 4-1)

◆春季個人戦 ベスト8

- 1回戦 宝玉・杉島 4-0 住吉
- 2回戦 宝玉・杉島 2-4 昇陽
- 3回戦 木原・亀田 4-1 花園
- 4回戦 木原・亀田 4-1 昇陽
- 4回戦 木原・亀田 0-4 昇陽

◆大阪高校選手権大会 ベスト8

- 1回戦 後藤・星 4-2 東
- 2回戦 宝玉・杉島 3-4 (4) 汎愛
- 3回戦 後藤・星 0-4 昇陽
- 4回戦 木原・亀田 4-0 樟蔭
- 木原・亀田 4-0 昇陽
- 木原・亀田 4-1 好文学園
- 準々決勝 木原・亀田 0-4 昇陽

1、2年生は先輩の活躍の影に隠れてしまいましたが、すでに男

★男子ハンドボール部★

今年度は3年生四名で活動がスタートしました。1年次から活動を続けてきた部員達ですが、2年生部員がおらず、残念ながら五月に行われた春の公式戦の出場は叶いませんでした。春の大会を最後に引退することが慣例となっていたのですが、3年生部員は新入部員が加わることに希みを託し、夏の大会まで活動を続ける決断をしました。それからは日々の練習に加え、新入部員の勧誘も活動に加わりました。そして努力が実り、五月には年生七人の入部が実現しました。

以降、新チームの活発な練習の日々が続き、八月には堂々、公式戦の出場を果たしました。残念ながら初戦で敗退しましたが、3年生にとつては大きな意味を持つ、忘れられない大会になりました。彼らの最後まで諦めず努力する姿勢は、

★女子バスケットボール部★

【主な戦績】

- ◆インターハイ予選(4月)
- 一回戦 ○吹田52-46八尾
- 二回戦 ○吹田64-55枚岡樟風
- 三回戦 ○吹田68-61聖母被昇天学院
- 四回戦 ●吹田44-96阿武野

大阪総体北地区予選(8月)

- 一回戦 ○吹田14-15英真

現在、3年生10名、2年生7名の17名で活動しています。バスケットボールのみならず、あらゆる場面で活躍できる人間になるべく、日々活動に取り組んでいます。今後とも応援宜しくお願いします。

(顧問 北村仁)

★吹奏楽部★

【演奏活動記録】

- 平成25年
- 4月 入学式校歌伴奏
- 4月 新入生歓迎クラブ紹介
- 4月 第三定期演奏会
- 5月 PTA総会クラブ発表
- 6月 第31回吹田青少年野外コンサート
- 7月 吹田まつり
- 7月 第52回大阪府吹奏楽コンクール
- 9月 北摂地区大会(奨励賞受賞)
- 9月 文化祭
- 11月 吹高見学会部活動体験
- 11月 第31回第2フック音楽会
- 12月 原町児童センター祭
- 12月 クリスマスコンサート
- 大阪府アンサンブルコンテスト

コンピューターシステムの開発・運用

アイ・システム株式会社

代表取締役 今村 静男 (16期生 ソフトテニス部)
(吹田市商工会議所 情報通信部会長)

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目19番10号
TEL.06-6444-3170 FAX.06-6444-3175
【URL】http://www.e-is.jp 【Mail】imamura@e-is.jp

レディースファッション・服飾雑貨

天神橋 ユリヤ レモンヒルズ

代表取締役 佐藤 雄久(9期)

〒530-0041 大阪市北区天神橋4-11-8 TEL.06-6351-8134

吹田高校同窓会、クラブOB・OG会にご出席の恩師・顧問の先生に限り宿泊代を無料といたします。

ホテルリバティプラザ

〒590-0061 堺市堺区翁橋1-1-17(フェニックス通り・堺市市民会館西隣り)
TEL.072-232-2211(代)

代表取締役社長 西尾 佳三 (22期生)

ネームプレート & メタルサイン

株式会社 トーホー

代表取締役社長 上村 勝敏
代表取締役専務 上村 秀輝 (13期)

〒660-0805 尼崎市西長洲町2丁目5番25号
TEL 06-6401-0262 FAX 06-6489-3326
メールアドレス info@toho-np.co.jp



山岳競技で 藤脇くんが2位!

藤脇祐二君は、平成25年10月初旬、東京都東久留米市で開催された第68回国体山岳競技の少年男子ボルダリングの部で第2位になりました。

Houshikai Press Interview

—ボルダリングって、簡単に言うとどんな競技ですか?

[藤脇君(以下 藤)]高さ5mくらいのウォール(壁)に4つの課題を設けられていて、制限時間(6分)内にいかに多くの課題をなしとげつつゴールまで登れるかを競います。2人のチームで登りました。

—5mの高さって、ちょっと怖い感じがしますが?

藤 はい。でもホールド(石、突起物)を見つけ、観察(オブザーベーション)して、できるだけ少ない回数で登れるかを考えながら行動するので、ちょうどパズルを解いていくような面白さがあります。とにかく自分の頭と体力を使ってゴールすることが、大変楽しいです。

—努力しないで、大阪府の代表になり、国体でこんなすごい成績を残せたわけではないですよね。

藤 ええ。毎週4回、近くのジムに通って練習しました。実は、平成24年の岐阜国体でも大阪府の代表に選ばれて、入賞することになりました。

—このスポーツをするきっかけは?

藤 母親の紹介で、中3から始めました。今年で4年目です。

—何か一言、みんなに伝えたいことは?

藤 自分の本当に好きなことをスポーツでもそれ以外でもコツコツと努力すれば、それが自信につながると思うし、学校を卒業しても趣味として続けていくことができるとしています。

—インタビューへのご協力、ありがとうございました。(関連記事がP.2・3にあり。そちらもご覧ください)

女子ソフトテニス部 全国大会・近畿大会出場



「近畿高等学校選手権大会」

☆平成25年7月21日~22日 会場 滋賀県立長浜ドーム 女子個人の部

- 1回戦 木原杏樹(3年)・亀田美咲子(3年) 0-④ 和歌山信愛高校 (3-⑤, 2-④, 6-⑧, 3-⑤)

相手は全国大会優勝経験のある強豪校でした。各ゲームすべてもつれた展開で、粘り強いきましたが、およびませんでした。ほんの少しの差ですが、全国レベルの壁は厚いです。

- 女子団体の部

- 1回戦 1-② 甲西高校(滋賀県1位) (3-④(5), ④-1, 1-④)

1回戦突破できませんでしたが全国レベルのチームとほぼ互角の試合で全試合大接戦でした。最後までねばり強く奮闘しましたがわずかの差で惜しくも敗れました。チーム全体の力が全国レベルに近づいていることを実感できました。

☆「全国高等学校選手権大会」

平成25年7月29日 会場 大分スポーツ公園テニスコート

- 女子個人の部

- 1回戦 木原杏樹(3年)・亀田美咲子(3年) 2-④ 大村高校(長崎) (⑤-3, 0-④, ⑥-4, 2-④, 4-⑥, 3-⑤)

吹田リードで始まり、どちらが勝ってもおかしくない試合で大接戦となりましたが、最後はサービス力の差で逆転されました。お互い持っている力を十分発揮できたと思います。これまでご支援応援してくださった大勢の方々にご心より感謝いたします。

吹奏楽部が定期演奏会を開催しました!



第4回吹田高校吹奏楽部定期演奏会を平成26年3月23日(日)に阪急、モノレール「山田」駅下車すぐの「夢つながり未来館」6F多目的ホールで開催しました。演奏曲目は《行くぜっ!怪盗少女》《ルパンⅢのテーマ》《ディーブ・パープル・メドレー》他で、吹田市立第二中学校と大阪高等学校の各吹奏楽部ほかの賛助出演をいただきまして、本校吹奏楽部主催で行いました。鳳志会に協賛いただいた第3回はお陰様で大成功を収め、今回も引き続き、校外での定期演奏会を実施することができました。毎年、「吹高吹奏楽部らしさ」を追求した演奏会を継続予定です。今後ともぜひ応援よろしくお願いします。(吹奏楽部顧問 池本 早織)

進学クラス新設と土曜講習

平成25年度より開設した「進学クラス」は2クラスからスタートして「関関同立」「産近甲龍」を目指して頑張っています。進学クラスの特徴は、土曜日に講習があることです。25年度は年間に23回開講して、英語・数学・国語の講習に取り組みました。2年目の今年は2年生が文系と理系に分かれて、講習を受けています。2年後に結果を出せるように頑張りますので、ご声援をお願いします。(教務部 手島)

頑張っているクラブ活動に 鳳志会から助成金を贈呈しました

平成25年度のクラブ活動で顕著な成績を挙げたクラブに助成金を贈呈しました。

- 吹奏楽部 ●ソフトテニス部 ●サッカー部 ●山岳競技

吹高 TOPIX

使える英語プロジェクト

2月1日(土)に、府教委主催の使える英語プロジェクト生徒発表会に、本校からは1年1名、2年4名、3年3名の計8名が参加しました。「どこの国に行きたいか」というテーマで発表をしました。12月から1月の放課後にみんなで思いを込めて台本を作り、熱心に発音練習や発表練習を行い、「フィンランドに行きたくなくて賞」を頂くことが出来ました。



イラスト部は、今年新たに1年生が4名入部してくれ、1年生4名、2年生4名、3年生10名で活動を行いました。今年も前半、3年生を中心に多くの部員が放課後遅くまで残って、各自得意なイラストを描き、よく頑張ってくれました。

3年生は今年で卒業となりますが、是非今後もいろんな技術や技法を身につけ一層励んでくれたらと願っています。(顧問 廣橋 正樹)

62期生卒業式

卒業生269名 2月28日金曜日、鳳志会会長寺西重博様はじめ、5名の鳳志会役員様のご列席をいただき、伝統ある本校、第62回卒業式を無事終えることができました。本当にありがとうございました。(村田校長談)



平成26年 2月 卒業式(校歌伴奏) 3月 第四回定期演奏会 ※詳しくは11P「吹高トピクス」へ!

【活動状況】

新2年生5名、新3年生2名、計7名で活動しています。平成25年度は4月に「第三回定期演奏会」を茨木ユアホールにて実施。当時の3年生も含めた計18名の現役生を中心に、大成功を収めました。小編成ではありますが、「吹高らしい」カラーを演奏で表現できればと、この演奏会以外のすべての本番においても全力を尽くしてきました。また、平成25年度も、鳳志会の皆様や近隣の皆様に演奏の機会とご縁をいただき、昨年度に引き続き、地域の皆様とともに「音を通してコミュニケーション」させていたのだと実感しております。

平成26年度は、これまでのご縁を大事にしながら、より「生徒主体」で日々の活動や演奏会を「企画実行」できるような精進いたします。毎年恒例の演奏もおかけさまで随分と増えてきました。ぜひ吹高吹奏楽部の「音」を度聞きに来て下さい。(顧問 池本 早織)



地域連携の窓口として活動するクラブにもなっています。新たな部員を加えてますます活動の幅を広げていきたいと考えています。(顧問 手島 肇)

★軽音楽部★

【主な活動】 文化祭の発表、力根山支援学校にて生徒と音楽交流、クリスマスライブ開催、メンバーをシフトにしたパドパドで活動 25年度は3年生を中心に走り抜けた文化祭、そして代替わりをしてからのクリスマスライブ、シャッフルバンド活動などを終えて、多くの喜びと反省がありました。それを生かして、26年度はさらに活動を活発化していきたいと思ひます。昼休みライブや新入生歓迎ライブなどの校内イベントを充実させるだけでなく、外部のライブに積極的に参加していき、演奏技術だけでなく、人間的にも大きく成長することを目標に精進していきます。応援をよろしくお願いします。(顧問 佐藤 純一)



★イラスト部★

イラスト部は、今年新たに1年生が4名入部してくれ、1年生4名、2年生4名、3年生10名で活動を行いました。今年も前半、3年生を中心に多くの部員が放課後遅くまで残って、各自得意なイラストを描き、よく頑張ってくれました。

★美術部★

美術部では、今年度3年生4名で活動を行いました。4月5月と日本画や透明水彩、パステル画を時間をかけて制作しました。また、2ブロックの高校が集まったスケッチ会(嵐山)に行き、京都でゴッホの美術展鑑賞、地元吹田博物館で彫刻研修などいろんな活動、イベントに参加しました。さらに、夏休みには高校展用のデザイン作品を制作、3年間の集大成にふさわしく意欲を持って個性的な作品を仕上げてくれました。一方、昨年に続き物品模擬店も行い、デザインや絵画以外の分野でも力を発揮し、年末にはイラスト部と合同で、クリスマスのイルミネーションイラストにも参加してくれました。

3年生は今年で卒業となりませんが、是非今後もいろんな技術や技法を身につけ一層励んでくれたらと願っています。(顧問 廣橋 正樹)

★写真部★

25年度は、3年生部員が居ないなか、63期生の藤井部長を中心に、頑張って活動してくれました。ただ、ここ数年続いている写真の絶対数が少ない減少が、25年度も変わらずあり、その中でも、大阪府内、北摂地域を中心としたコンクールには、26年度は参加できそうな作品が撮影されつつあります。その意味では、26年度は楽しみます。

★茶道部★

現在部員は2年生2名と少人数ですが、楽しく活動しております。また、お茶の専門的な内容に關しては、引き続き樋口しづ子先生にご指導いただいています。毎週水曜日に練習を重ね、文化祭ではお点前を披露し、昨年もお客様をお迎えすることができました。3年生に部員がおりませんが、2年生が最高学年となります。これからは茶道部の活動を楽しみながら、礼儀作法や文化知識も身につけてほしいと思います。通っている高校に作法室があり、専門の先生に指導して頂けるという素晴らしい環境があるので、ぜひたくさんの新入生に入部してほしいと思います。(顧問 船山)

★パソコン部★

部員は、新3年生5名、新2年生7名で活動しています。文化祭に向けゲームを作ったり、個人でいろいろなものを作ったりしながら、

ビジネス文書実務検定などの資格を取るための特訓などもしています。パソコン部としての技術面だけでなく、社会に出たときに役に立つ「自分で考える」「自ら行動する」力を身につけていくことも目標としています。(部長 談)

★放送部★

放送室に、卒業生の皆さんが残された色紙が16枚あり、1年前、卒業を迎えた3年生がきれいに壁に貼ってくれました。13期生の方が書かれたボードもあります。夏は暑く冬は寒い放送室には、SKBCの歴史が詰まっています。現在は「お昼の放送」と、生徒会行事での進行アナウンスが活動の中心です。大掃除や保健のキャンペーンにも協力させていただくなど、小規模ながらも、なんとこの活動を続けています。幸いこの数年は3学年の部員がそろってはいましたが、学年1人か2人だったため、当番の回数も多かったのですが、一人ひとりがしっかりと役割を果たしていただきました。さらに新入部員を迎え、SKBCの活動がより厚みを増し、さらに長く続いていくことを願ってやみません。(顧問 大島 直子)

Table with 5 columns: 4年制大学, 短期大学, 専門学校等, 就職, その他. Rows for 62期生, 61期生, 60期生.

大阪産業大学 OSAKA SANGYO UNIVERSITY. 大きな夢が産まれる大学. 6月15日(日), 7月26日(土), 8月23日(土)・24日(日), 10月5日(日). 2014年度 OPEN CAMPUS 10:30~16:00 事前予約不要.

植田機械(株) 金型設備総合商社. 代表取締役会長 松田 紀男(8期). 〒577-0012 東大阪市長田東5丁目1-18 TEL(06)6743-0110

環境産業であり続けたい 株式会社ミヤザキ・メタルサービス. 代表取締役 宮崎 法峰(21期). 〒532-0005 大阪市淀川区三国本町1丁目17番19号 TEL (06)6393-8401(代) FAX (06)6399-0313 E-mail miyazaki.metal-service@mbk.nifty.com

10期生(昭和37年卒業)同窓会

平成25年5月26日(日)・27日(月)、浜松市の「サゴロロイヤルホテル」にて14人が参加。「三七和会」3年1組「古希を祝う会」を1泊2日実施。卒業以来51年ぶりの方をはじめ盛大に開催しました。花博のあった「ガーデンパーク」や「浜松市立楽器博物館」等を散策したり、昼食に本場の「うなぎ」を堪能しました。



19期生(昭和46年卒業)同窓会

毎年1月に有志が集まり、同窓会をやっています。坂田君(剣道部)が永久幹事です。興味のある方、参加ご希望の方は、SUNPIN@mail.goo.ne.jp(坂田まで)



29期生(昭和56年卒業)同窓会

平成25年11月6日(水)大阪・梅田ホテルビスタプレミアオ堂島にて、板野哲夫先生(社会科)・阿部茂先生(国語科)両恩師をお招きし、総勢20名が集まって“有志の集い”を開催致しました。幹事による乾杯の音頭で始まり、参加者一人一人が自己紹介を行なっていくにつれ、次第に緊張もほぐれ、32年もの空白も一気に埋まり、高校生の時と同じように打ち解けた雰囲気に浸ることができました。



【お知らせ】今回の実行委員会で専用のメールアドレスを取得しました。29期生の方、恩師の方、よろしければ下記メールアドレスまでご一報ください。実行委員より、次回以降の「有志の集い」の開催予定などをご連絡いただきましたアドレス宛にご案内させていただきます。
[29期生有志の集い実行委員会]mail:suita_high_s_29th@yahoo.co.jp

放送部(SKBC)同窓会のお知らせ

日時 平成26年7月5日(土) AM11:30
場所 京都木屋町「かんこ高瀬川二条苑」
幹事 8期生 筒井(090-3700-4351)、武長
10期生 真野、神藤(塩崎)
顧問の美見(みいみ)先生もご出席の予定です。
住所判明者には5月にご案内致します。

42期生(平成6年卒業)同窓会

平成26年1月18日(土)、上新庄界隈で42期生の同窓会を開催いたしました。総勢16名+子ども4名の参加でした。Facebookを通じて少しずつ参加者も増えています。これからもたくさん企画を考えていますので参加希望の方は中村(090-4324-2313)までお願いします。



11期生 同窓会開催のご案内

11期生の皆様いかがお過ごしですか!さて卒業以来51年の歳月が過ぎ、私たちは一人一人異なった道を歩み、ことし共に70才の古希を迎えることとなりました。この節目の年に懐かしい思いを込めて同窓会を開きたくご案内申し上げます。

日時 5月17日(土曜日) 会場 午後1時より受付 1時30分開宴
吹田メイシアター2階(TEL.06-6380-2221)
会費 8,000円

すでに開催案内が届いているかと思いますが重ねての出席お願い申し上げます。
何か問い合わせ等ありましたら
世話人代表 澤田 陽一 TEL.090-2633-0409
向谷三千代(寺本) TEL.090-1221-5546まで

あなたの学年が今年(平成26年)、吹田高校卒業後、節目の年です!

- 卒業10周年 52期生 平成16年卒
- 卒業20周年 42期生 平成6年卒
- 卒業30周年 32期生 昭和59年卒
- 卒業40周年 22期生 昭和49年卒
- 卒業50周年 12期生 昭和39年卒
- 卒業60周年 2期生 昭和29年卒

※記念の学年同窓会を開催されることをお勧めします。
※鳳志会では名簿の提供、支援金(1万円)、開催アドバイス等で応援します。
※開催情報は「鳳志会PRESS」に掲載させていただきます。

野球部OB会「平成26年度総会」のご案内

平素は、野球部OB会の諸活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、平成26年度吹田高校野球部OB会総会を下記により開催しますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

日時: 平成26年6月22日(日) 午前11時より
会場: 吹田高校 2階 会議室
内容: 平成25年度 活動報告、平成26年度 活動計画、収支予算審議 他
その他 試合応援(堺高と練習試合の予定)



平成25年野球部OB会新年懇親会

吹田高校野球部OB会 事務局 〒560-0014 吹田市吹東町9-6
川口 茂(15期生) TEL/FAX 06-6381-9308

OB会会費納入のお願い

OB会も現役野球部に対し、更なる発展に向けて出来る限りの支援をしていきたいと思っておりますので、OB会費納入をよろしくお願いいたします。(7月中旬に総会報告書と振込み用紙を送付します。)

同窓会だより

このコーナーでは各学年、クラス、クラブなどで開催された同窓会の様子を紹介しています。皆様からの同窓会情報をお待ちしています。各学年単位で同窓会をされている場合は、通信費の一部として鳳志会から援助させていただいております。ぜひ鳳志会事務局までご連絡ください。

連絡先 吹田高校内「鳳志会事務局」

TEL.06-6387-6651

FAX.06-6387-6567



1期生(昭和28年卒業)同窓会

年々鬼籍に入る同期生も増え、不参加者のコメントを見ても健康上の理由が大半で来年は傘寿を迎える歳となり会の存続が…?

8期生(昭和35年卒業)1年4組クラス会

平成25年9月20日、卒業後4回目のクラス会(故・稲石俊輔先生)を、京都鴨川の納涼床「めん坊」で開催。16名参加し納涼どころか、酷暑の中で昔にかえり大いに盛り上がりました。



2期生(昭和29年卒業)同窓会

平成25年、2期生の会を11月3日にホテルグランヴィア大阪にて開催しました。25名の参加がありました。今年(平成26年)は11月2日(日)に、同じくホテルグランヴィア大阪で開催予定しております。多くのご参加をお待ちしております。



8期生(昭和35年卒業)2組・8組合同同窓会

平成25年4月10日、桜花爛漫の京都岡崎「白河院」で20名が参加。女子クラス(2組)と男子クラス(8組)が合同で「合コン」を開催し、古希を過ぎて青春に戻りました。



吹田高校 九期生同窓会

9期生(昭和36年卒業)同窓会

平成25年10月20日(日)、梅田のホテル阪急インターナショナルで増田先生、高山先生を迎えて9期生同窓会を開催しました(55名参加)。千葉、神奈川、岐阜から遠路はるばる参加された方も居て、会は大いに盛り上がりました。2次会も34名でワイワイと楽しい時間を過ごしました。

ソフトテニス部OB会のご案内

平素は、ソフトテニス部OB会の運営にご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。本年も第66回OB会並びに懇親会を行いますので、ご出席頂きますよう、よろしくお願いいたします。

懇親会

〈日 時〉平成26年9月6日(土)
18時~21時

〈場 所〉現在未定

〈会 費〉5,000円程度

※OB会に参加出来ない方もご参加ください。
今回で第3回となります。昔話に花を咲かせましょう。

OB大会

〈日 時〉平成26年9月7日(日)
9時~17時

〈場 所〉吹田高校 テニスコート

〈会 費〉2,000円(学生)

4,000円(一般)



■連絡先/事務局 24期生 孫田隆行
tel.090-1453-0101(SNSも大丈夫です)



Present プレゼント

今回は下記のプレゼントをご提供いただきました。いずれか1点ご希望の商品をお選び頂き、同封のハガキでお申し込み下さい。抽選は総会会場で行います。



(A) 提供:
ホテル阪急エキスポパーク
ペア宿泊券
(朝食付き) **1名**

(B) 提供:
バイキングレストラン
ヴェルデ
ペアランチ食事券 **2名**



(C) 提供:たかつき京都ホテル
「ピアガーデン&ピアホール」
ご招待券 **2名**
高槻市城西町4-39
tel.072-661-4501
※ご利用方法はお問合せ下さい



(D) 提供:酒香童子
コース食事券
(5,000円分)
茨木市西駅前町
3-18
tel.072-622-2112

※イメージ



(E) 提供:ロハスカフェ
ペアランチ食事券 **5名**
摂津市千里丘1-13-23
TEL.06-6155-6830

(F) 提供:(株)筒井豊店・
筒井進さま(8期生)
小銭入れ(W80mm×H100mm)
※柄は選べません。



(G) 「摂津玄黄焼」の茶碗1名、
(H) 湯のみを5名。

量縁(たたみへり)で作られた小銭入れです。軽くて薄くて便利です。

提供:味舌陶房・味舌隆司様(18期生)

平成22年度大阪府知事表彰(なにわの名工)受賞の味舌(ました)さんが作陶した逸品を。

10号のプレゼント当選者

- ホテル阪急エキスポパークペア宿泊券: 望月様(16期)
- ペア食事券: 山本様(18期)中井様(19期)
- ペアランチ食事券: 宮野様(7期)寺西様(7期)吉田様(9期)桑嶋様(26期) 葛巻様(27期)
- 中国料理ホンコンサイドコース食事券: 熱田様(1期)荒川様(6期)
- 畳敷きマット: 田中様(3期)山西様(6期)川西様(6期)藤崎様(8期)神田様(8期) 佐藤様(9期)東野様(9期)上野様(11期)松岡様(11期)池木様(31期)
- 摂津玄黄焼茶碗: 由上様(9期)
- 湯のみ: 井上先生(恩師)川井様(2期)吉田様(8期)斎藤様(25期)雷田様(27期)

鳳志会プレス収支報告

(10号発行分 15,000部印刷 12,575部郵送にて全国に発送)

収入の部	広告収入 294,700円	支出の部	会報制作費 800,471円
	賛助金 972,255円		郵送費 901,002円
			事務経費 30,945円
合計	1,266,955円	合計	1,732,418円

収支の差額465,463円は一般会計から支出しました。この差額分を何とか一般会計より補填することなく会報が発行できますよう役員一同努力しています。

寄付賛助金のお振込みは下記まで

郵便局にて払込の方
振込先:口座番号 00970-5-330003
大阪府立吹田高等学校 鳳志会(ほうしかい)

銀行振込の方
振込先:口座名 大阪府立吹田高等学校 鳳志会(ほうしかい)
銀行名:りそな銀行 吹田支店 (普)5993985

■ 会員名簿は、鳳志会で安全に管理しています

- ・鳳志会会員名簿は、安全に管理しています(個人情報取扱い)
- ・鳳志会会員名簿に登録の個人情報は次の目的に利用します。
- ・鳳志会会員名簿への掲載
- ・鳳志会からの各種通信文書の送付(鳳志会会報、同窓会開催案内)
- ・その他、会則に定める事項の遂行に必要なと判断された諸事業
- 登録の個人情報は、委託先も含め機密情報には万全を尽くします。また登録の個人情報は、学校・同窓生以外の第三者へは開示しません。
- 【会員数】平成26年4月1日現在
会員数: 23,199名 住所判明者: 12,571名

● 住所が変わった、名前が変わった方連絡をお願いします。

- 昨年度の住所録のメンテナンス(住所録修正)
- あて先不明で戻り分…334通 住所・名前の変更…62名
- 新規に判明分……………41名 物故者連絡受け ……35名
- 新規追加(62期生)…269名
- 戻り分の内訳を確認しますと、公団の建替え等で転居されている方が大多数を占めています。住所・名前(結婚等)が変わった方は必ず返信ハガキで連絡をお願いします。※宛名シールが二重に貼り付けられている方は、転宅届けで転送された方々です。変更届けをお願いします。

編集後記

●28期生原田 要さんのこと。1月下旬にやっと連絡が取れましたが、沖縄に球団同行で一月月キャンプの為、忙しい。休みの日に原稿を書き上げて欲しいと要望する。送信を受けた時、飛び上がらんばかり嬉しく感じました。ヤクルト球団に入団した時のコーチの指導で「目配り、気配り、思いやり」が考え方の基礎になった。とあります。現役野球部の生徒及び指導者もこの言葉で頑張ってくださいと思います。(I/S)

●学校の近くに住んでいると、その学校の生徒の悪いところばかり目について、評判は良くないものです。が、しかし、今の吹高生はいいんです生徒が明るく、生き生きして、学校生活を楽しんでいる様子が伝わってきます。先生方の熱心なご指導の賜物と、感謝いっばいです。(M/T)

●「今日は先輩」に寄稿頂いた12期生永澤駿一さんと同じ東京国分寺市に在住の「国分寺市音楽連盟会長」である2期生田中義臣さんからの便りで、今年1月に混声合唱団「昔の少年少女合唱団」(発起人田中さん・平均70歳)が創立10周年記念コンサートで日本の伝統的な童謡や唱歌を披露され、大盛況を博したとのこと(読売新聞掲載)…尚、お二人は「鳳志会PRESS」を機に交流を持たれました。(M/T)

●今年も269名の吹高生が3年間学んだ校舎から卒業していきました。各人の進み道はそれぞれ異なりますが、吹田高校で学んだ元気力・行動力・人間力を身につけて羽ばたいてほしいと思います。今、現実には厳しい社会状況ではありますが、自身の目標に向かって根気よく粘り強く勝利の結果を求め抜いて希望の未来を勝ちとっていかれますよう願っております。人間にはそれぞれに努力した分、頑張った分、自身の力に幸運に積み重ねられていくように思います。自身の人生の歴史を作ってください。勝利の人生を勝ちとってほしいと希望しております。最後に鳳志会会員の皆様の人生に栄光あれ、勝利あれ、と申し上げますとともに、ご健康とご活躍をお祈りいたします。(T/S)

●「こんにちは先輩の寄稿を何とかお願いできますでしょうか。」アガなしで突然依頼に行った。会社の決算時期で会議中にもかかわらず、中断して出てきてくださった清野さんは、剣道部の大先輩でもある。先輩が若くして剣を志したことや当時の生徒会が初めて学年章を作ったことなど、興味深い話が満載の原稿をいただき改めて尊敬の念を深めた。「鳳志会プレスは母校と卒業生を繋ぐ重要な役割を担っている」今年も皆で編集作業に励んでいる。(M/D)



編集会議の様子

鳳志会 追悼Message



鳳志会第5代・第9代会長
(昭和35年~37年) (昭和48年~49年)
松田 弘さんを偲んで

まだ春遠き2月に松田弘さん(1期生)は、79歳の人生の幕を閉じられました。誠に残念でなりません。松田さんの訃報を聞いたのは3月の会報の編集委員会の時でした。びっくりしました。この一年お目にかかっておりませんでした。お元気にお過ごしのことと承知しておりました。お聞きしたところ、年始は元気にされていたとの事。「高槻へお越しの際は連絡ください。食事でもしよう」と声をかけていただいていたのに残念でなりません。

松田さんは鳳志会の第5代と第9代の会長として、これまで鳳志会の発展のために尽力されてこられました。また鳳志会プレスの発行に際し、第1号・3号・4号・5号と4回にわたり原稿を書いてくださいました。松田さんは寄稿の中に、あるメッセージをいつも残されていました。それは「人間にも賞味期限がある」というものでした。4回ともすべてその言葉が残されています。

『私は人間にも賞味期限はあると考えます。昔は良かったとか、人と比べて自分はダメとか、いつも暗い人等は賞味期限が切れております。切れないための策は、世の中にある枠をとっぱらって物事を考える。人と変わったところを持っている。ライバルは近くの人や同業者ばかりでなく大きく求める。趣味として俳句会への参加。カラオケにて新曲への挑戦。高齢者ハイキングへの参加等をやっており、いつまでも賞味期限の切れない若々しい楽しい人生を目指して日々を送っていくべきです。(第1号より)』

なんだか自ら賞味期限を証明された気がします。学校創立50周年記念行事では実行委員として尽力くださいました。ありがとうございました。鳳志会の役員は後輩に譲られましたが、鳳志会にとって大切な人でありました。今頃は前会長の上村さんと鳳志会について桜の下でお話をされているのではと想像しています。松田弘さん本当にご苦労さまでした。ありがとうございました。改めて心からご冥福をお祈りいたします。 3期生 白岩武志人

た た み

株式会社 筒井豊店

代表取締役 筒井 進 (8期)
〒564-0082 吹田市片山町1丁目20-12
TEL 06-6388-6009 FAX 06-6388-0008

混声合唱団「フォンターナ」 团员募集中・初心者歓迎!

毎週木曜日: 北千里公民館・南千里公民館
“ローレライ・荒城の月・花”等
連絡先 筒井 進(8期)
TEL.06-6388-6009

谷造園土木株式会社

代表取締役 橋本 昭 広
橋本 洋子 (29期)
〒566-0054 大阪府摂津市鳥飼八防1丁目17番11号
TEL072 (653) 3595 FAX072 (653) 3445

手作り パン・サンドイッチ・和菓子

菓匠 ありよし

樋口 象一 (18期)
〒564-0025 吹田市南高浜町6-28
TEL (06)6381-5327

洋菓子の店

シヤトル

秦 寿一 (18期)
〒564-0036 吹田市寿町1-1-1
阪急吹田駅南口下車すぐ
TEL 06-6381-7078